



詳しい内容は、「平成27年度健診・がん検診のしおり」をご覧ください。この機会に健診に行かないのは「もったいない」ゾウ!

事業主の方へ

市国民健康保険に加入している方が会社などで特定健康診査と同じ内容の健診などを受けている場合、本人の同意を得た上で健診結果の情報提供にご協力をお願いします。

市国民健康保険加入者のうち、勤め先で健診を受診された方へ

ご本人からの健診結果の情報提供も受け付けています。

提出された健診結果によって、市の特定保健指導のご案内を送付することがあります。その際は、ぜひご利用ください。

市国民健康保険の方へ

協会けんぽが実施する集団健診を国保の方も受診ができます

問い合わせ 社会健康課 ☎2153

協会けんぽが実施する集団健診で市国民健康保険の方も健診が受診できます。受診機会を逃した方は、この機会に、ぜひご利用ください。

とき 2月26日(金)

受付時間 8時30分～10時30分

※ 待ち時間を少なくするため30分ごとに受付開始時間を指定します。ご了承ください。

ところ 総合市民会館

対象

40歳以上の市国民健康保険加入者および全国健康保険協会（協会けんぽ）被扶養者の方

健診内容

特定健康診査、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検診

申し込み 1月4日(月)から1月22日(金)まで

健診専用電話 ☎2155

8時30分～17時（土・日曜日、祝日を除く）

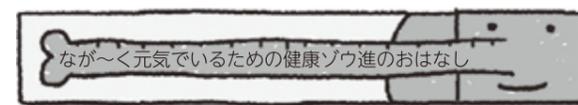
※ 電話での申し込みが難しい方は、社会健康課窓口までお越しください。

電話勧奨について

個別通知が届いた方には電話によるご案内を行います。（自動音声）

受診券の再発行について

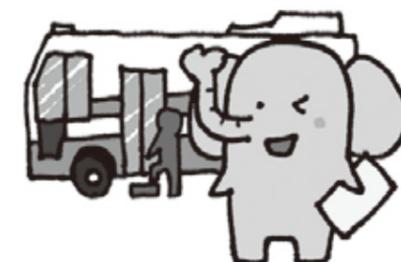
受診券がお手元がない方は、健診専用電話（☎2155）までご連絡ください。再発行し、郵送します。



市の健診を利用して、病気の兆候を見つけよう ～健診は受けられましたか？～

問い合わせ 社会健康課 ☎2153

「今病院にも通わなくらい元気だし、わざわざ健診を受けるなんて」と思われるかもしれません。生活習慣病（高血圧や糖尿病など）は「サイレントキラー（静かなる殺し屋）」とも呼ばれています。症状が現れる前に、特定健診を受けて、生活習慣病を予防しましょう。

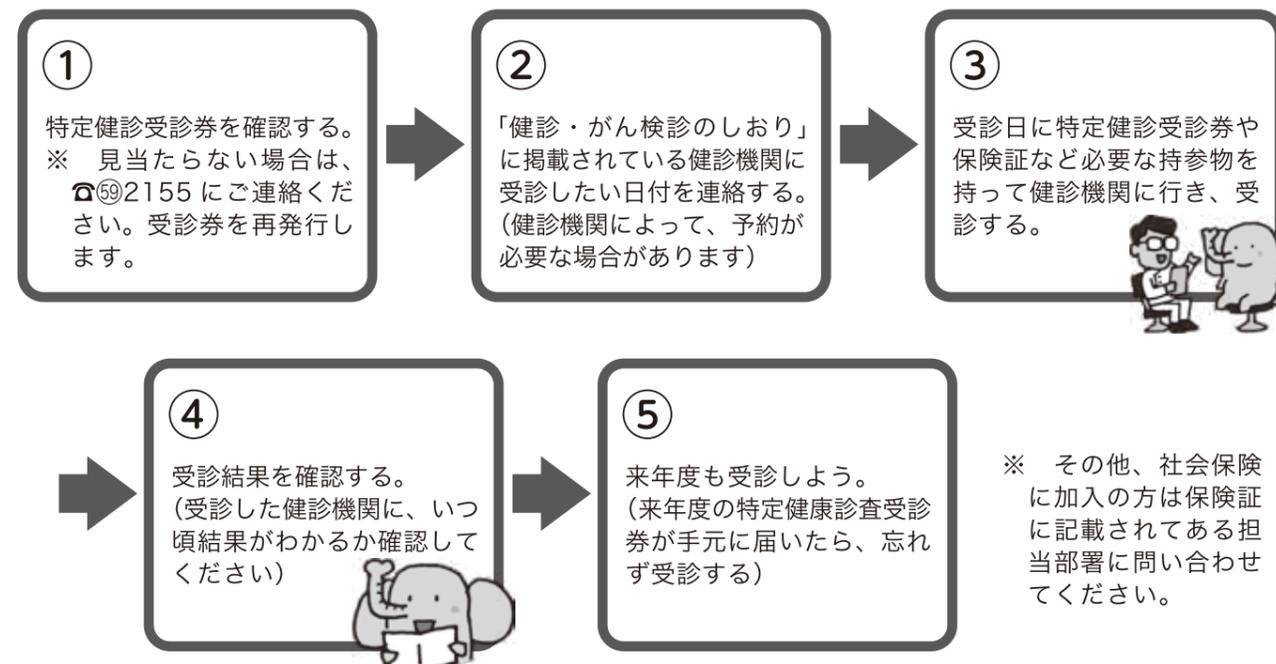


市国民健康保険特定健康診査でわかる主な病気の兆候

市国保特定健康診査で測る主な検査項目	悪い値が出たときに兆候が疑われる主な病気		
LDLコレステロール	脂質異常症	動脈硬化	甲状腺機能低下症
HDLコレステロール	脂質異常症	動脈硬化	
中性脂肪	脂質異常症	動脈硬化	脂肪肝 甲状腺機能低下症
空腹時血糖	糖尿病		
HbA1c			
尿糖			
γ-GTP	アルコール性肝臓病	脂肪肝	肝炎
尿たんぱく	糖尿病性腎症	慢性腎臓病	糸球体腎炎
血清クレアチニン			

受診期間は2月29日(月)まで

市国民健康保険特定健康診査の受け方



気象条件から病気を予防しよう

冬も大事な水分補給！

問い合わせ 社会健康課 ☎2153

天気によって体調や気分が変わることはありませんか。私たちの体調は日々の天候に左右されることもあります。シリーズで事例や対策を紹介していきます。今回は冬季の水分補給についてです。

冬は夏みたいに汗はかかないし、のどもかわかないけど、水分は意識してとった方が良い。

冬にも水分補給が必要な理由

血液ドロドロの予防

冬は湿度が低いいため、汗として気づかないまま水分は失われています。脳こうそく・心筋こうそくの原因の一つである血液ドロドロ予防のためにも、冬季でも少しずつお水を摂りましょう。（一日に必要な飲み量は1・2ℓといわれています） ※ 持病がある方は、主治医に相談してください。

